

東京都北区 地域振興部

～ みんなで考える

「こころのユニバーサルデザイン」～

東京都北区地域振興部では、区内産業の振興に取り組む中で、ユニバーサルデザインの考え方を生かした、人にやさしいまちづくりを推進しています。

北区的ユニバーサルデザイン

・背景

東京都北区では、少子高齢化の進行や、大手企業の転出による地元商店街の衰退などにより、地域全体の産業の活気がなくなってきました。このような背景のもと、北区の産業の活性化を目指し、これから伸びていくであろう「福祉」分野での新産業の育成を検討するなかで、ユニバーサルデザインに着目し、地域産業の振興に向けた取組を行っています。

・こころのユニバーサルデザイン

東京都北区では、地域の中での「やりとり」から生まれる、個々の要望に対応した、真心をこめたものづくり、真心をこめたもてなしにより、あらゆる人々の暮らしを支えることを目指した「こころのユニバーサルデザイン」をコンセプトに、単にものづくりや商いだけでなく、区民生活の中にもユニバーサルデザインの考え方が生かされる、人にやさしいまちづくりを推進しています。



お話を伺った東京都北区地域振興部の対馬さんと東京商工会議所北支部の竹野さん

具体的な取組

・北区ユニバーサルデザイン・プロジェクト

北区ユニバーサルデザイン・プロジェクトは、東京商工会議所北支部の協力を得てできた新しい組織「社会福祉産業推進協議会」を中心としてさまざまなかたちで進められました。その活動の場となったのが、「平成14年度北区基本計画」の事業の一環として区内産業の振興を目的に作られた、北区ユニバーサルデザイン展示場「北区ゆめ空間」です。事業者や区民などが気軽に参加でき、ユニバーサルデザインを介した情報交流の場を創出することで、北区の産業の活性化と人にやさしいまちづくりを推進することを目的として開設されました。開設期間中は、講演会、交流会、ワークショップなどの関連イベントが開催されました。

< 北区ユニバーサルデザイン展示場「北区ゆめ空間」の概要 >

会場	ほく 北 とぴあ地下展示ロビーの一部
期間	平成14年10月3日～平成15年3月31日
展示内容	ユニバーサルデザインとは何か，をパネル展示でわかりやすく説明 ・個人向け，家庭内，公共に分けてパネルと実物にふれることで体験することができる ・北区内の企業などが取り組んでいるユニバーサルデザインを取り入れた商品の展示 など



北区ユニバーサルデザイン展示場「北区ゆめ空間」の展示風景

・ K I C C (きっく) プロジェクト

平成16年度から，北区と板橋区が共同で行っている「K I C Cプロジェクト」は，地元によく存在している健康・医療・福祉関連施設や光学機器，理化学機器，製薬など高度な技術を持った研究開発型企業・知識集約型産業・研究機関，あるいは人材などの多様な地域資源の活性化を推進し，北/板橋ブランドの全国発信を目指しています。この「K I C Cプロジェクト」は，福祉分野という点において北区ユニバーサルデザイン・プロジェクトからのユニバーサルデザインの流れを引き継いでいます。

K I C Cとは，K = 北区，I = 板橋区，C = クラスター：cluster：産業集積，C = コミュニティー：community：地域資源を表しています。(HP アドレス <http://www.kiccproject.jp>)

・ 関係機関

北区におけるユニバーサルデザインの取組は，東京都立産業技術研究所の協力を得ています。東京都立産業技術研究所は，地元の中小企業振興を目的とした，製品開発時の技術的課題を解決するための機関で，北区ユニバーサルデザイン・プロジェクトでは，イベント時の講師の派遣等や，「K I C Cプロジェクト」においては，技術的な課題のための協力機関という位置付けで取り組んでいます。

【連絡先】

問い合わせ先) 東京都北区 地域振興部

所在地) 〒114-8503 東京都北区王子1-11-1 北とぴあ10階

T E L) 0 3 - 5 3 9 0 - 1 2 3 4 F A X) 0 3 - 5 3 9 0 - 1 1 4 4